

鹿児島県感染症情報

2022年 第33週報 (8月15日~8月21日)

発行：鹿児島県環境保健センター（内容に関するお問い合わせ：健康増進課感染症保健係）

※ 感染症のホームページアドレス <http://www.pref.kagoshima.jp/kenko-fukushi/kenko-iryu/kansen/index.html>

県内の新型コロナウイルス感染症は、8月21日時点の届出総数は223576例となりました。県内には「BA.5対策強化宣言」が発令中です。新規感染者の急速な増加により、身近な人達（同居家族、職場の同僚）が新型コロナウイルス感染症の陽性者と診断され濃厚接触者対象となった場合は、本紙2頁の下段にある事項を遵守してください。

8/3~8/31

**BA.5
対策強化宣言**

濃厚接触者は、「自分が発症する可能性」と「無症状でも他人に感染を拡げる可能性」があります。同居のご家族などが新型コロナウイルス感染症と診断され、「自分は濃厚接触者かもしれない。」と思ったら、体調悪化を防ぎ、感染拡大を防ぐため、自身の体調管理と健康観察期間中の外出の自粛をお願いします。

新型コロナウイルス感染症の感染防止対策については、最大級の警戒感をもって、こまめな手洗いや手指消毒、換気の徹底、場面に応じた正しいマスクの着用など、**基本的な感染防止対策**を徹底し、特に、高齢者・基礎疾患のある方・妊娠中の方等と日常的に接する方々は、感染リスクが高い場所への外出を控えるようにしてください。

◆医療機関の適正受診をお願いします。

- 軽い発熱や喉の痛みといった軽症の方は、なるべく平日、日中の受診をお願いします。
- 陰性証明のための検査など、検査のみを目的とした受診は控えてください。
- 息苦しさや意識がはっきりしないなど、重い症状が見られる場合は、速やかにかかりつけ医等の地域の医療機関に相談や受診をお願いします。
- 「鹿児島県小児救急電話相談（#8000）」を設置していますので、活用ください。

【基本的な感染防止対策】

- 移動・外出の際は、**体調管理を徹底し、体調の異変を感じた場合は、外出・移動を控えましょう。**
- イベント参加時や離島訪問時・高齢の親族等と会う時は、**無料のPCR検査等を活用しましょう。**
- **小児含め、ワクチン接種を積極的に検討し、早期に接種しましょう。**

資料：県新型コロナウイルス感染症感染防止対策課

第33週の定点報告疾患の報告数をみると、手足口病の流行発生警報域が鹿児島市保健所のみとなりました。全数把握疾患では、重症熱性血小板減少症候群（SFTS）の報告数が前年の6例に対し、本年は第33週時点で7例となりました。感染防止対策として、マダニに咬まれないため肌の露出を減らすような服装にしてください。

一～五類感染症(全数報告疾患)の発生状況

一類感染症	発生報告なし
二類感染症	結核1例（無症状病原体保有者1例）
三類感染症	腸管出血性大腸菌感染症2例（血清型別/毒素型：O157/VT1VT2(1例)、血清でのO抗原凝集又は抗ペロ毒素抗体の検出（HUS発症例1例）
四類感染症	重症熱性血小板減少症候群（SFTS）1例
五類感染症	梅毒1例、クロイツフェルト・ヤコブ病1例、急性脳炎1例 追加梅毒4例（第32週4例）
新型インフルエンザ等感染症	新型コロナウイルス感染症29525例

☆定点報告疾患の発生状況

- ・ 今週の定点医療機関は、インフルエンザ定点**92**、小児科定点**54**です。
- ・ 第33週の定点把握対象疾患の総報告数は266人で、前週より20人多い報告数でした（4頁参照）。
- ・ **流行発生警報**の基準値（開始基準値及び終息基準値）以上の保健所

【手足口病（開始5.0、終息2.0）】：鹿児島市(2.85)

- ・ **流行発生注意報**の基準値以上の保健所 該当なし

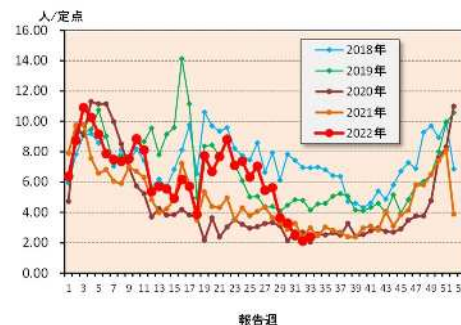
☆定点報告疾患（定点当たり報告数の上位3疾患の発生状況）

(1) 感染性胃腸炎

第33週の感染性胃腸炎の報告数は129人で、前週より15人多く、定点当たりの報告数は2.39であった。

年齢別では、10～14歳（15人）、2歳（13人）、1歳、1歳（12人）の順に多かった。

保健所別の定点当たり報告数は、鹿屋保健所（4.80）、鹿児島市保健所（4.77）、志布志保健所（3.00）の順に多い。

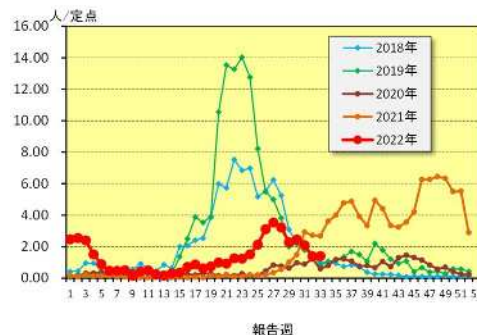


(2) 手足口病

第33週の手足口病の報告数は76人で、前週より1人多く、定点当たりの報告数は1.41であった。

年齢別では、1歳（23人）、2歳（20人）、3歳（9人）であった。

保健所別の定点当たり報告数は、鹿児島市保健所（2.85）、志布志保健所（2.00）、川薩保健所（1.75）の順に多い。

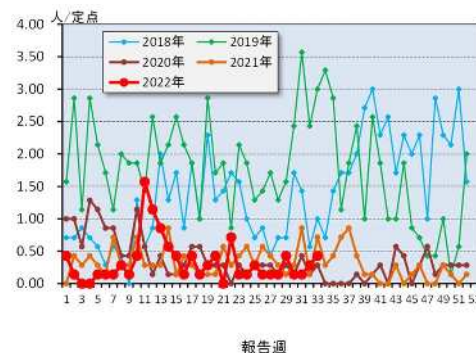


(3) 流行性角結膜炎

第33週の流行性角結膜炎の報告数は3人で、前週より1人多く、定点当たりの報告数は0.43であった。

年齢別では、15～19歳、40～49歳、50～59歳（それぞれ1人）であった。

保健所別の定点当たり報告数は、川薩保健所（3.00）であった。

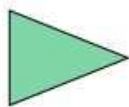


【新型コロナウイルス感染症関連情報】

周りが陽性者となった場合の対応について

同居家族が陽性の場合

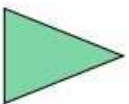
陽性者の発症日（無症状の場合は検体採取日）から5日間は外出の自粛（6日目で解除）をお願いします。 ※住居内で感染対策を講じた日の方が遅い場合は、その日から5日間が外出自粛の期間。
なお、2日目及び3日目に抗原定性検査キットで陰性を確認できた場合は、3日目から外出することができます。



マスクの着用、手洗いなど、感染対策を徹底するとともに、7日間は、
 ・検温などにより、ご自身の健康状態をこまめに確認しましょう。
 ・高齢者との接触や医療機関などへの訪問（お見舞いなど）は控えましょう。
 ・感染リスクの高い場所の利用や会食への参加などは避けましょう。

職場の同僚が陽性の場合

職場の同僚という理由では、行動の制限（例：出勤停止）はありません。
マスクの着用、手洗い、3密の回避など、感染対策の徹底をお願いします。



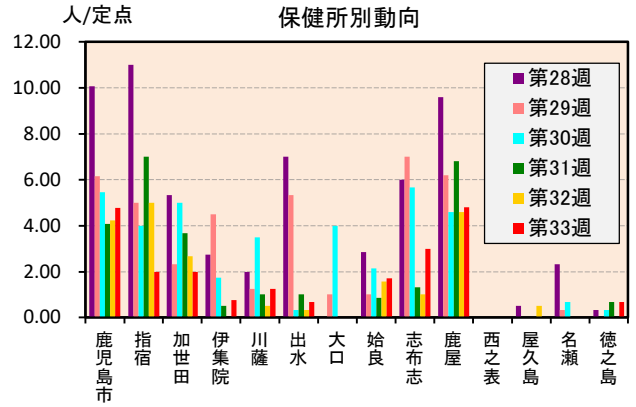
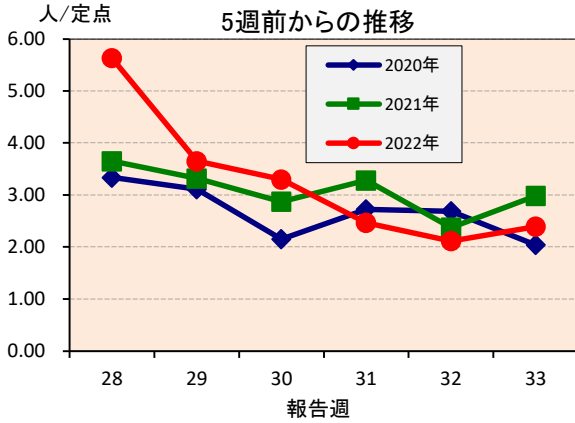
・陽性者と接触があった人は、7日間を目安として、高齢者との接触や医療機関などへの訪問（お見舞いなど）は控えましょう。
 ・陽性者との食事の際に感染対策（マスク着用など）をせずに会話した人は、5日間の外出制限や自主的な検査などを行いましょう。

※ 医療や高齢者施設、保育所等に勤務し、濃厚接触者になった方は、5日間の外出自粛等が必要ですが、毎日の検査で陰性を確認することで、業務に従事できます。

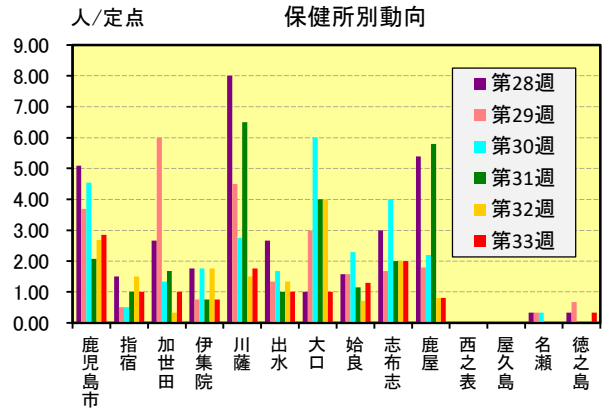
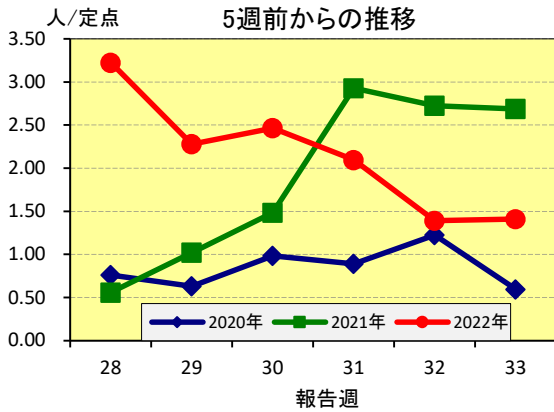
※ お住いの地域で取扱いが異なる場合があります。詳細は、各自治体のホームページをご参照ください。

☆上位3疾患の5週間前からの定点あたり報告数及び保健所別動向

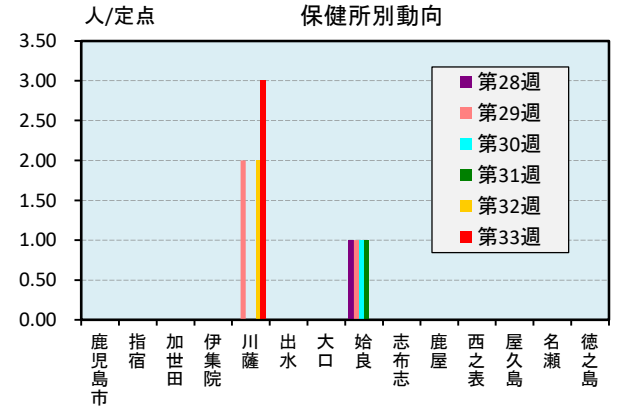
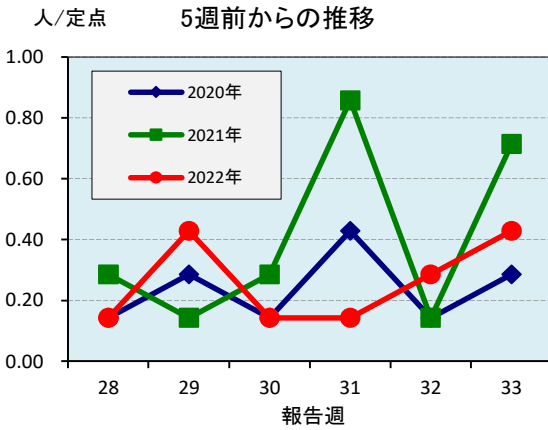
(1) 感染性胃腸炎



(2) 手足口病

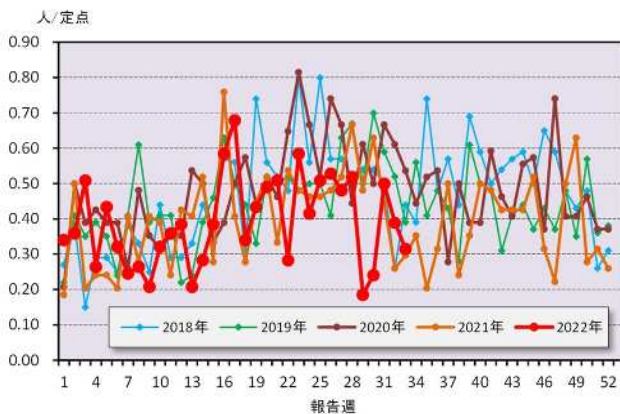


(3) 流行性角結膜炎

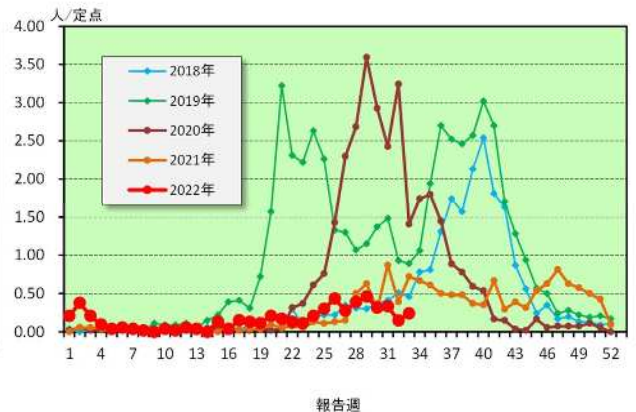


☆注目される感染症の発生状況

★ 突発性発しん（鹿児島県）



★ RSウイルス感染症（鹿児島県）



☆定点報告疾患の発生状況

2022年	(報告週)	第33週		
定点種別	定点報告疾患	報告数	定点当り	累積報告数 (2022年)
インフルエンザ定点 (内科・小児科定点)	インフルエンザ	-	-	12
小児科定点	咽頭結膜熱	5	0.09	966
	○ A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	6	0.11	572
	○ 感染性胃腸炎	129	2.39	11,341
	○ 水痘	2	0.04	135
	○ 手足口病	76	1.41	2,344
	伝染性紅斑	-	-	18
	突発性発しん	17	0.31	684
	○ ヘルパンギーナ	13	0.24	293
	流行性耳下腺炎	2	0.04	74
	○ RSウイルス感染症	13	0.24	811
	眼科定点	急性出血性結膜炎	-	-
○ 流行性角結膜炎		3	0.43	77
基幹定点	細菌性髄膜炎(真菌性を含む)	-	-	2
	無菌性髄膜炎	-	-	8
	マイコプラズマ肺炎	-	-	-
	クラミジア肺炎(オウム病は除く)	-	-	-
	感染性胃腸炎(ロタウイルス)	-	0.00	4
報告数合計		266	0	17,341

○印は前週比増

☆5週間前からの疾患別報告数・定点当たり報告数

	5週前 (2022年28週)	4週前 (2022年29週)	3週前 (2022年30週)	2週前 (2022年31週)	1週前 (2022年32週)	今週 (2022年33週)
インフルエンザ	報告数 - 定点当り -	報告数 - 定点当り -	報告数 - 定点当り -	報告数 1 定点当り 0.01	報告数 - 定点当り -	報告数 - 定点当り -
RSウイルス感染症	報告数 12 定点当り 0.22	報告数 8 定点当り 0.15	報告数 16 定点当り 0.30	報告数 28 定点当り 0.52	報告数 10 定点当り 0.19	報告数 13 定点当り 0.24
咽頭結膜熱	報告数 39 定点当り 0.72	報告数 18 定点当り 0.33	報告数 18 定点当り 0.33	報告数 7 定点当り 0.13	報告数 8 定点当り 0.15	報告数 5 定点当り 0.09
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	報告数 22 定点当り 0.41	報告数 6 定点当り 0.11	報告数 12 定点当り 0.22	報告数 4 定点当り 0.07	報告数 4 定点当り 0.07	報告数 6 定点当り 0.11
感染性胃腸炎	報告数 304 定点当り 5.63	報告数 197 定点当り 3.65	報告数 178 定点当り 3.30	報告数 133 定点当り 2.46	報告数 114 定点当り 2.11	報告数 129 定点当り 2.39
水痘	報告数 5 定点当り 0.09	報告数 2 定点当り 0.04	報告数 3 定点当り 0.06	報告数 3 定点当り 0.06	報告数 1 定点当り 0.02	報告数 2 定点当り 0.04
手足口病	報告数 174 定点当り 3.22	報告数 123 定点当り 2.28	報告数 133 定点当り 2.46	報告数 113 定点当り 2.09	報告数 75 定点当り 1.39	報告数 76 定点当り 1.41
伝染性紅斑	報告数 1 定点当り 0.02	報告数 - 定点当り -	報告数 - 定点当り -	報告数 1 定点当り 0.02	報告数 - 定点当り -	報告数 - 定点当り -
突発性発しん	報告数 28 定点当り 0.52	報告数 10 定点当り 0.19	報告数 13 定点当り 0.24	報告数 27 定点当り 0.50	報告数 21 定点当り 0.39	報告数 17 定点当り 0.31
ヘルパンギーナ	報告数 21 定点当り 0.39	報告数 25 定点当り 0.46	報告数 17 定点当り 0.31	報告数 18 定点当り 0.33	報告数 8 定点当り 0.15	報告数 13 定点当り 0.24
流行性耳下腺炎	報告数 5 定点当り 0.09	報告数 2 定点当り 0.04	報告数 1 定点当り 0.02	報告数 - 定点当り -	報告数 2 定点当り 0.04	報告数 2 定点当り 0.04
急性出血性結膜炎	報告数 - 定点当り -	報告数 - 定点当り -	報告数 - 定点当り -	報告数 - 定点当り -	報告数 - 定点当り -	報告数 - 定点当り -
流行性角結膜炎	報告数 1 定点当り 0.14	報告数 3 定点当り 0.43	報告数 1 定点当り 0.14	報告数 1 定点当り 0.14	報告数 2 定点当り 0.29	報告数 3 定点当り 0.43
細菌性髄膜炎(真菌性を含む)	報告数 - 定点当り -	報告数 - 定点当り -	報告数 - 定点当り -	報告数 - 定点当り -	報告数 - 定点当り -	報告数 - 定点当り -
無菌性髄膜炎	報告数 - 定点当り -	報告数 - 定点当り -	報告数 - 定点当り -	報告数 - 定点当り -	報告数 - 定点当り -	報告数 - 定点当り -
マイコプラズマ肺炎	報告数 - 定点当り -	報告数 - 定点当り -	報告数 - 定点当り -	報告数 - 定点当り -	報告数 - 定点当り -	報告数 - 定点当り -
クラミジア肺炎(オウム病は除く)	報告数 - 定点当り -	報告数 - 定点当り -	報告数 - 定点当り -	報告数 - 定点当り -	報告数 - 定点当り -	報告数 - 定点当り -
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	報告数 - 定点当り -	報告数 - 定点当り -	報告数 - 定点当り -	報告数 - 定点当り -	報告数 1 定点当り 0.08	報告数 - 定点当り -

疾病別保健所別患者報告数及び定点当たり報告数(男女合計)

2022年33週(08月15日～08月21日)

総数	インフルエンザ		RSウイルス感染症		咽頭結膜熱		A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎		水痘		手足口病		伝染性紅斑		突発性発しん	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
鹿児島市	-	-	11	0.85	3	0.23	3	0.23	62	4.77	2	0.15	37	2.85	-	-	4	0.31
指宿	-	-	-	-	-	-	-	-	4	2.00	-	-	2	1.00	-	-	-	-
加世田	-	-	-	-	1	0.33	-	-	6	2.00	-	-	3	1.00	-	-	1	0.33
伊集院	-	-	-	-	-	-	-	-	3	0.75	-	-	3	0.75	-	-	-	-
川薩	-	-	-	-	-	-	-	1	0.25	5	1.25	-	7	1.75	-	-	4	1.00
出水	-	-	-	-	1	0.33	-	1	0.33	2	0.67	-	3	1.00	-	-	-	-
大口	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1.00	-	-	-	-
始良	-	-	1	0.14	-	-	-	-	12	1.71	-	-	9	1.29	-	-	5	0.71
志布志	-	-	-	-	-	-	-	-	9	3.00	-	-	6	2.00	-	-	1	0.33
鹿屋	-	-	-	-	-	-	-	1	0.20	24	4.80	-	4	0.80	-	-	1	0.20
西之表	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
屋久島	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
名瀬	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	0.33
徳之島	-	-	1	0.33	-	-	-	-	2	0.67	-	-	1	0.33	-	-	-	-

総数	ヘルパンギーナ		流行性耳下腺炎		急性出血性結膜炎		流行性角結膜炎		細菌性髄膜炎(真菌性を含む)		無菌性髄膜炎		マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎(ケウム菌を除く)		感染症胃腸炎(ロタウイルス)	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
鹿児島市	13	0.24	2	0.04	0	0.00	3	0.43	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00
指宿	5	0.38	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
加世田	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
伊集院	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
川薩	-	-	-	-	-	-	3	3.00	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
出水	3	1.00	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大口	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
始良	-	-	1	0.14	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
志布志	1	0.33	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿屋	1	0.20	1	0.20	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
西之表	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
屋久島	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
名瀬	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳之島	3	1.00	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

